

月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【感】						
	商業科	1	数学	数学 I	2	新編 数学 I (数研出版)					
	科目の目標	数と式, 図形と計量, 2次関数及びデータの分析について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察する能力を培い, 数学のよさを認識できるようにするとともに, それらを活用する態度を育てる。									
4	第1章 数と式 式の計算	整式の加法と減法  整式の乗法	・多項式について, 同類項をまとめたりある文字に着目して降べきの順に整理したりすることができる。  ・式の展開は分配法則を用いると必ずできることを理解している。	・多項式の乗法には, 数の場合と同様に分配法則が使えることに興味をもち, 考察しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト	新課程 study-upノート 数学 I (数研出版) はぎとり式ドリル数学 I (数研出版)		◎	○	○	
5		因数分解	・因数分解の公式を利用することができる。  ・式の特徴に着目して変形したり, 式を1つの文字におき換えたりすることによって, 式の計算を簡略化することができる。		予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト			○	◎		
中間考査											
	実数	実数	・平方根の意味・性質を理解している。	・平方根の積, 商などについて, 一般化して考えられる。	・根号を含む式の計算公式を証明しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト		○	○	○	
6		根号を含む式の計算	・根号を含む式の加法, 減法, 乗法の計算ができる。また, 分母の有理化ができる。	・対称式の値を求めるのに, 分母の有理化や, 式の変形を利用することができる。	・対称式の値の求め方に興味を示し, 自ら考察しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト		○	◎	○	
期末考査											
7	1次不等式	不等式の性質	・1次不等式の解連立方程式の意味を理解し解くことができる。	・身近な問題を1次不等式に帰着させ問題を解くことができる。	・不等式における解の意味について, 等式における解と比較して, 考察しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト		◎	○	○	
8											
課題予											
9		1次不等式  絶対値を含む方程式・不等式	・絶対値の意味から, 絶対値を含む方程式, 不等式を解くことができる。	・絶対値記号を含む式についても, 適切に絶対値記号を外す処理ができる。		予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト		◎	○	◎	
10	第2章 集合と命題	集合	・必要条件, 十分条件, 必要十分条件, 同値の定義を理解している。	・命題に応じて, 対偶, 背理法の利用を適切に判断することで, 命題を証明することができる。	・命題と条件の違いや, 命題と集合との関係について積極的に理解しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト	新課程 study-upノート 数学 I (数研出版) はぎとり式ドリル数学 I (数研出版)	◎	○		
中間考査											
11		命題と条件  命題と証明	・対偶による証明法や背理法のしくみを理解している。		・命題とその対偶の真偽の関係について考察しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト		◎	○	◎	
期末考査											
12	第3章 2次関数 2次関数とグラフ  課題学習	関数とグラフ  2次関数のグラフ	・2次関数を $y=a(x-p)^2+q$ の形に平方完成し, グラフの軸と頂点を調べ, グラフをかくことができる。  ・身近なものや出来事に対して, 数学的に考え, 考察できる。	・2次関数の特徴について, 表式, グラフを相互に関連付けて多面的に考察することができる。  ・具体的な事象の最大・最小の問題を, 2次関数を用いて表現し, 処理することができる。 ・2次関数の決定において, 条件を処理するのに適した式の形を	・日常生活における具体的な事象の考察に, 2次関数の最大・最小の考えを活用しようとする。 ・2次関数の決定条件に興味, 関心をもち, 考察しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト	新課程 study-upノート 数学 I (数研出版) はぎとり式ドリル数学 I (数研出版)  自作プリント	○	○	○	
1	2次関数の値の変化	2次関数の最大・最小	・ $y=a(x-p)^2+q$ の形にして, 最大値, 最小値を求めることができる。また2次関数の定義域に制限がある場合に, 最大値, 最小値が求められる。	・具体的な事象の最大・最小の問題を, 2次関数を用いて表現し, 処理することができる。 ・2次関数の決定において, 条件を処理するのに適した式の形を	・日常生活における具体的な事象の考察に, 2次関数の最大・最小の考えを活用しようとする。 ・2次関数の決定条件に興味, 関心をもち, 考察しようとする。	予習確認 発表 生徒観察 週課題 小テスト		◎	○	○	
2	2次方程式と2次不等式	2次関数の決定 2次方程式						◎	○	○	
学年末考査											
3		2次関数のグラフとx軸の位置関係  2次不等式	・2次関数のグラフとx軸の共有点の個数を求めることができる。 ・2次不等式や2次の連立不等式を解くことができる。	・2次関数のグラフとx軸の共有点の個数や位置関係を, $D=b^2-4ac$ の符号から考察することができる。	・2次関数のグラフとx軸の位置関係を調べ, その意味を探ろうとする。			○	◎	◎	

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
商業科	2年	数学	数学 I	1	改訂版 新編 数学 I (数研)				
科目の目標	数と式、2次関数、図形と計量およびデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。								
評価の観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解					
月・考査等	単元名	項目名	学習到達目標	補助教材	評価方法				
4	2次関数	2次方程式 2次不等式	・2次関数のグラフとx軸との共有点に着目して2次関数と2次方程式の関連を理解する。 ・2次関数のグラフを用い、2次不等式を解くことができる。	改訂版Study-Upノート数学 I (数研) はぎ取り式練習ドリル数学 I【標準編】(数研)	週末課題	○	◎	○	
5	図形と計量	三角比 三角比の相互関係	・三角比としての $\tan \theta$ 、 $\sin \theta$ 、 $\cos \theta$ の意味を理解し、直角三角形の辺と角の間の関係を使うことができる。		生徒観察 発表(板書)	○	◎	○	◎
中間考査									
6		三角比の拡張 正弦定理 余弦定理 正弦定理・余弦定理の応用	・角を $0^\circ \sim 180^\circ$ まで拡張し、三角比を考えることができる。 ・正弦定理、余弦定理と三角形の面積を求める公式を導き、それを活用できる。 ・平面図形における線分の長さ、角の大きさ、三角比を利用でき	改訂版Study-Upノート数学 I (数研) はぎ取り式練習ドリル数学 I【標準編】(数研)	生徒観察 発表(板書) 週末課題	○	◎	○	◎
期末考査									
7		三角形の面積 課題学習	・平面図形における面積の計算に、三角比を利用できる。	改訂版Study-Upノート数学 I (数研) はぎ取り式練習ドリル数学 I【標準編】(数研) 自作プリント	生徒観察	◎	○	◎	○
課題テスト									
9		空間図形への応用	・正弦定理、余弦定理を空間図形の計量に応用できる。	改訂版Study-Upノート数学 I (数研) はぎ取り式練習ドリル数学 I【標準編】(数研)	週末課題		◎	○	○
10	データの分析	データの整理 データの代表値 データの散らばりと四分位数 分散と標準偏差 データの相関 課題学習	・データの分布や傾向を把握し、説明することができる。 ・分散、標準偏差の定義とその意味を理解し、分散、標準偏差を求めることができる。 ・散布図や相関係数の意味を理解し、2つのデータの相関を把握することができる。	自作プリント	生徒観察 発表(板書) 生徒観察 発表(板書)	○	◎	○	◎
中間考査						◎	○	○	○